

(別表2)

事業所名 やすらぎメゾン・尾車

## 目標達成計画

作成日: 令和 5 年 4 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	4	前年度同様、コロナ感染の影響で、令和4年度の運営推進会議は、二回のみ開催になった。また、同法人の他の施設がクラスターになり、会議で改めて、詳細を報告した時に、自治会にも報告を早めに伝えてほしいと言われ、不安に思わせてしまった。	令和5年度は、人の集まりに関して、かなり緩和されると思われるが、引き続き、感染状況をみながら、できるだけ広いスペースで感染予防をしながら、二か月に一回会議を開けるようにする。頻りに会議の場で、いろいろな情報交換をする事で、自治会やご家族と信頼関係を築き、市町村とも協力関係を築けるようにしていきたい	感染状況をみながらにはなるが、特養スタッフとも協力しながら、計画的に会議が開催できるように検討する。日程等は早めに調整する。 12ヶ月
2	35	災害対策は、事業所内では、台風での断水や土砂災害の体験もあり、避難訓練の実施や備蓄の整備、マニュアルの整備は行っているが、自治会との合同訓練等は、コロナ以前も行えていない。	いろいろな災害を想定し、地域の方々防災についての話し合いや訓練を年一回は行えるようにする	会議や合同訓練も感染状況をみながらにはなるが、運営推進会議や自治会の会議で話し合いを行ったり、訓練は、少人数からでも始めてみる 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。